

新年

あ

けましておめでと
うございます。日頃
より町政に対し、ご
理解とご協力を賜り、心か
ら感謝を申し上げます。

昨年を振り返ってみます
と、3月にWBCが開催。
侍ジャパンが見事3大会ぶ
り3度目の優勝を果たし日
本中が熱狂しました。また、
5月には新型コロナウイルス
感染症が5類感染症に移
行。令和2年に国内初の感
染者が確認されてから約4
年、町民の皆さまには、ワ
クチン接種やマスク着用、
外出自粛など感染リスクを
下げるためさまざまな取り
組みへご協力いただきあり
がとうございました。

本町での出来事を振り返
りますと、コロナ禍で中止
となっていた各イベントが
徐々に復活し、以前のよう
な活気が戻ってきたように
感じます。

つなぎふれあい祭りや4
年ぶりの開催となったつな
ぎ夏祭りでは、町内外から
本当にたくさんの人にお越
しいただきました。その他

イベントにおいても、参加
された皆さまの明るい表情
や楽しそうな笑い声に出会
うことができました。自然
災害の発生、ウィルスとの
共存や物価高騰など、先行
きが見えにくくなった時代
だからこそ、このような人
と人との「つながり」がよ
り重要性を増し、新たな社
会基盤になりつつあると感
じた1年でした。

新年は、令和6年度から
令和11年度までを期間とし
た基本構想に基づく第10期
振興計画がスタートします。
現在の安全・安心な暮らし
を土台として、将来にわた
る希望を生み出すことがで
きるような取り組みを「オー
ル津奈木」で展開すること
で、真に住みたくなるまち
づくりを実現して参ります。
どうか町民の皆さまのご支
援とご協力を賜りますよう、
お願い申し上げます。

結びに、町民の皆さまの
ご健勝、ご多幸を心から祈
念申し上げます、新年のごあい
さつといたします。



津奈木町長
山田 豊隆

謹賀

皆

さまあけましてお
めでとうございま
す。令和6年の年
頭にあたり、町議会を代表し
て新年のごあいさつを申し上
げます。

町民の皆さまにおかれまし
ては、輝かしい新春を迎え、
健やかに過ごされたことと心
からお慶び申し上げます。ま
た平素より町政の発展と議会
の活動に対しまして、深いご
理解とご協力を賜り厚く御礼
申し上げます。

昨年を振り返りますと、7
年ぶりの開催となりました町
民体育祭競舟大会をはじめ、
夏祭りやふれあい祭りなど、
多くのイベントがコロナ禍前
に戻り開催されました。人
人とのつながりが希薄となる
中で、コミュニティ形成の場
となりましたことに大変喜ば
しく感じています。

一方、人口減少、少子高齢
化、耕作放棄地の増加、鳥獣
被害問題など、町政に関する
課題が山積しており、原油や
原材料の価格高騰は町民の皆
さまの日々の生活に大きな影
響を与えています。

これらの諸問題は喫緊の課
題でありますので、町民や関
係団体の声をしっかりと受け
止め、更なる発展とより良い
生活環境をつくるため、議会
として取り組みを進めてまい
ります。

また、昨年4月に執行され
ました町議会議員選挙におい
て、2名の新人議員を含む10
人の議員が町民の皆さまの付
託を受けました。これまでも、
議会の活性化や議員の資質向
上、成り手不足など、議会改
革に努めてまいりましたが、
引き続きこれらの課題解決に
向け、まい進したいと考えて
おります。

厳しい財政状況のなかでは
ありますが、二元代表制の一
翼を担う機関として、町民の
生活・福祉の向上を目指し、
議会運営に取り組んでまいり
ます。町民の皆さまのさらな
るご支援とご協力を賜ります
よう、お願い申し上げます。
結びに、町民の皆さまにと
りまして、本年が素晴らしい
幸多き年になりますよう、議
員一同、心からお祈りいたし
ます。



津奈木町議会議員
柳迫 好則